

令和5年度
日本博2.0事業
(委託型)

鎌倉教場

流鏑馬

神事

令和5年12月2日[土]

9時00分開場

場所

大日本弓馬会「流鏑馬鎌倉教場」(神奈川県鎌倉市梶原)

実施内容

9時00分 文化展示(能楽、鎌倉彫、鎌倉時代の食文化、甲冑、流鏑馬など)
10時00分 流鏑馬神事
12時00分 文化展示(同右)、射手との交流会、子ども引馬体験

観覧

○当日会場の受付にて1,000円以上ご寄付いただいた方にお席をご案内いたします。
○ご寄付のいらない立ち見スペースのほか、会場入口に設置する大型モニターでもご観覧いただけます。
※入場可能者数に限りがあるため、満員の場合はご容赦ください。
※当日お越しの際は、寒さ対策をお願いいたします。

主催

公益社団法人大日本弓馬会、
独立行政法人日本芸術文化振興会、文化庁

Discover Yabusame
at Yabusame Kamakura Ground



公益社団法人大日本弓馬会
神奈川県鎌倉市御成町20-43
post-kyuubakai@yabusame.or.jp



公益社団法人 大日本弓馬会
The Japan Equestrian Archery Association

鎌倉駅から江ノ電バスまたは京急バス「深沢」バス停下車徒歩7分
藤沢駅から江ノ電バス「八丁面」下車すぐ
湘南モノレール「湘南深沢駅」(無人駅)から徒歩8分
※周辺道路の混雑が予想されるため、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

令和5年度
日本博2.0事業
(委託型)

流鏑馬及び笠懸の磨き上げによる満足度向上事業

鎌倉教場

流鏑馬神事

趣旨

天下泰平・五穀豊穰・万民息災とともに、鎌倉が守り伝える様々な伝統文化の普及発展や、流鏑馬をはじめとした日本弓馬術の維持継承を祈念して、流鏑馬神事を執り行います。

より多くの方に流鏑馬の魅力を知っていただくため、アナウンスや資料を英語化することなどにより、外国の方にも観覧しやすい環境を提供します。

会場では流鏑馬のほか、能楽、鎌倉彫、鎌倉時代の食文化などの展示コーナーや子ども向けの引馬体験を行うなど、鎌倉で守り伝えられている多様な文化を紹介することで、鎌倉の魅力をより強く、幅広く発信します。

流鏑馬とは

疾駆する馬上から矢を放つことを騎射といい、この騎射を奉納する神事のことを「流鏑馬」といいます。流鏑馬は神事であることから、単に武芸を競うのではなく、天下泰平、五穀豊穰、万民息災などを祈念して行います。流鏑馬の起源は約1,500年前まで遡り、鎌倉時代初期に現在の形になったといわれています。

大日本弓馬会

「流鏑馬鎌倉教場」

令和2年11月15日に新規開設した全長220mの流鏑馬専用馬場を有する流鏑馬の稽古場です。鎌倉市の市有地に公益社団法人大日本弓馬会が施設を設置しました。常設の流鏑馬専用施設としては日本最大規模です。日曜日に実施している稽古の見学も可能ですので、詳しくは大日本弓馬会のホームページをご覧ください。

